

向い、台

千葉市立都小学校だより

令和6年度9月号



心と体の調子をゆっくりと整えて

校長 曾根伸二

夏休みが終了し、8月26日（月）より都小学校の児童たちが登校しました。今年の夏休み期間中に、パリオリンピック・パラリンピックが開催されました。日本が獲得したメダル数は、金・銀・銅合わせて45個と国外で開催された大会では最多の数となりました。特に金メダルは20個となり、過去最多となりました。東京大会開催が、コロナの影響で延期となり選手の皆さんは調整が難しかったと思いますが、結果だけにフォーカスすることなく、大会出場に向けて積み重ねてこられた努力に大きな拍手を送りし、「感動をありがとう」と称えたいと思います。子供たちも少なからず影響を受け、運動をしたいなと思ったことでしょう。

しかし、一方で、連日猛暑日が記録され、熱中症や食欲低下による体調不良等の健康面が心配になった夏でもありました。ご家族で旅行等に出かけた際にも、楽しい思い出作りと同時に冷却するための工夫やグッズが必須となったことと思います。

また、自然災害に関するニュースも数多く聞かれました。休み期間中は、外出先で被災された方もいらっしゃるかもしれません。特に台風やゲリラ豪雨などの風水害、南海トラフ地震等の地震に対する心配もニュースを耳にするたびに、今年の夏はその対応の必要性について再認識することとなりました。8月25日（日）に都小学校避難所運営委員会に出席しましたが、千葉防災ボランティアの方にご講演いただき、外出先で避難所に避難する事態に遭遇した場合は、避難所の場所を尋ねる際には、ガソリンスタンドやコンビニに聞くのが良いという事を教えていただきました。本校でも、6月8日（土）に災害時引き渡し訓練を実施いたしました。保護者の方のご協力により、想定よりもスムーズな引き渡しが実施されたところですが、実際に災害が起こった際には、想定外の事態が起きる可能性があります。「命を守る」ためにも確実な安全対応が求められ、特に児童の引き渡しに関しては、「引き渡しカード」に記載されている方のみに引き渡しが可能であるという部分を再認識していただき、予測不能な災害に備えて、「引き渡しカード」に記載漏れがないか、また、追加事項はないか意識していただけると助かります。

最後に、44日間の長期の休みが終わり、学校で久しぶりに友達と話したり、みんなで勉強したりできるのが楽しみな人がいると思います。反面、長期の休み明けで学校生活に心配や不安を感じる人がいるかもしれません。心配や不安を感じたら、まずは慌てることなく、学校生活や学習に対して心と体の調子をゆっくりと整えてほしいと思います。千葉市教育委員会では、不安や悩みは一人で抱え込まずに家族、先生、スクールカウンセラー、友達などだれでも構わないので話をするように呼びかけています。また、電話やメール、ネットで相談できる窓口についてもお手紙等にて周知しています。学校では勿論のこと、ご家族の方や地域の方でも子供のちょっとした変化に気付いたときは、「ひとりで抱え込まなくていいんだよ」と積極的に声をかけて、話に耳を傾けてほしいと思います。